

貧困や災害支援

AMDA高校生会

国際医療ボランティア団 がネパールを視察。劣悪な ためにし、障害児学校を建
 体・AMDA(本部・岡山 障害児の教育施設を目的の当 てようと募金などで約三

市橋津)の活動を支援する
 高校生の組織「AMDA高
 校生会」が、活動を始めて
 丸五年を迎えた。募金で震
 災に遭った中国雲南省の小
 学校を再建するなど活動の
 成果も見られ、「メンバー
 を増やし、さらに活動の幅
 を広げたい」と話している。
 同会が活動を始めたのは
 一九九五(平成七年)の春
 当時高校一年だった川崎医
 療福祉大三年寺坂真人さん
 (三〇)同所より高校生五人
 が、AMDA事務所で荷物
 運びや倉庫の掃除などの手
 伝いをしたのがきっかけ。
 スタッフと交流するうちに
 AMDAの活動に興味を持
 ち始め、募金活動などを始
 めたという。
 九六年二月に発生した中
 国雲南省の地震を機に活動
 は本格化。現地から要請が
 あった小学校再建のため募
 金活動を展開。約一年かけ
 て集めた約十三万円に加
 え、企業などの寄付金で小
 学校を再建した。寺坂さん
 は「一つのプロジェクトを
 友人と協力してやり遂げた
 という達成感があった」と
 振り返る。
 九七年にはメンバー六人

広がる活動の幅



今年の行事予定を話し合うAMDA高校生会のメンバー＝岡山市橋津、AMDA本部

百万円を集めた。現在、
 AMDAが同国アトワール
 市で着工の準備を進めてい
 る。
 また、カンボジアの小
 校再建に向けても活動中。
 昨夏、メンバー三人が広島
 まで約二百キロを自転車で走
 り、募金を呼び掛けた。

広島県内の高校に通う十四
 人で構成。今月から新メン
 バーでスタート。リーダー
 を務める天城高二尾明
 子さん(二〇)は「さらに団結
 力を強め、貧困や災害で困
 っている人を一人でも多く
 助けたい」と意気込んでい
 る。

同会をサポートする西村
 さんは「活動を通
 じて、弱い立
 場にいる人を
 思いやる心を
 養ってほしい
 」と話して
 いる。

募金で中国の学校再建

年